

年頭所感



理事長 中村 政徳

新年明けましておめでとうございます。

本年は六十干支で戊戌の年です。「戌」は樹木が生い茂って、風通しや日当たりが悪くなった状態を表します。こうなると、虫がついたり根上がりしたりして木が傷み、やがて枯れてしまうこともあります。そこで、思い切って剪定し、不要な枝葉を切り払う必要があることをしめています。「戌」も同様に、不要な枝を切り払い、明るくしなければならぬことを示しています。よって戊戌は、社会が熟成し、物事が複雑化してきたのにしたが、無駄を省いて簡略化したり、過剰なものや不要なものを排除して大きな整理を断行したりすることで、繁栄や成長が期待できる年回りになりそうです。簡素かつ美しい姿で、気持ちを新たにして次年に備えるべき年だそうです。

2018年も緩やかな景気回復が予想されていますが、建設業界での深刻化する人手不足問題への対応は遅れています。反面、今後10～20年間で日本の労働人口の49%はAIやロボットで代替可能と言われておりますし、IoTなども技術革新が進んでいます。先日も大手銀行からリストラ策が発表され、その中の一つとして、ロボットを導入して銀行業務を大幅に削減しようという案がありました。AIの学習能力は、囲碁でトップ棋士を破ったことで一気に注目されましたが、これだけ一挙にAIの時代が早くやってくるとは、想像を超えるスピードです。日本マイクロソフトでは社員一人一人の就業時間の使い方を分析するAIを開発しており、たとえば「あなたが送ったメールは開封されるまでに5時間かかり、4秒で斜め読みされた。本当に必要か?」という具合に、具体的な数字を用い助言するのだ。AIは、データを与えれば瞬時に最適な答えをはじき出します。導入する企業が増え、人がAIに指示される様になり、AIをどう活用するかで勝ち負けが決まってしまう時代がそこまで来ています。そして最後にはAIで武装した人間や企業が生き残っているはずでは

しかし、進化続けるAIロボットでも、現場で三次曲面の「化粧フィルム」貼りは、まだ先になるのではないのでしょうか…? 本年、厚生労働省が所管し中央職業能力開発協会(JAVADA)が試験問題等を作成する国家検定制度「技能検定」において、平成30年度前期より「内装仕上げ施工(化粧フィルム工事作業)」技能検定試験が実施されます。内装仕上げ施工としては、数十年ぶりの新しい検定試験なのですが、逆にとれば、数十年間も新しい材料が出てこなかったのかとも思ってしまうのですが… 市場としては、間違いなく右肩上がりの商材ではありますが、施工には高い技術力が必要とされます。当然ながら施工単価もそれなりにいただかなければならない商品です。それゆえに値崩れしにくいとも言えます。

ただし、他の検定試験も同様ですが、検定試験に合格したら仕事が増えるのか? とか、手間代が高くもらえる? などと思ったら大間違い! その資格を得て同じ土俵に上がっただけで、個々にどう活かすかが大事であり、それによって差が現れることが面白いところでもあります。言ってみれば、資格とはあくまでも証明の手段であり、目的は能力の活用です。資格を持っているだけで自慢する人がいますが、持っているだけでは何の自慢にもなりません。活かすことができなければ宝の持ち腐れとなるだけです。また、試験は年数が経つほど難しくなりますので、早めに取得されることをお勧めいたします。

最後になりますが、皆様にとって良い年になりますよう、心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



顧問 関谷 勝嗣

今年の国際秩序は、どうなるのであろうか。トランプ大統領が出現するまでは、自由主義国家のリーダーはアメリカであった。

またソ連邦が崩壊した時点で、一応自由主義国家か社会主義国家かの評価は、自由主義国家に軍配が上がったように思われた。

しかし、トランプ大統領は、もうアメリカには国際警察の役割を担うだけの力が無くなった。今後は、アメリカファーストで国力を取りもどす。全て国内優先で行く。と宣言した。

片やEU諸国の団結も、難民問題やテロ対策等々で綻びはじめ、ヨーロッパも一枚岩ではなくなりつつある。

しかし各国が国内優先に走ったならば、あらゆる面でスケールが小さなものになってしまうだろう。一番深刻な事は、貧富の差が益々大きなものになる事である。

貿易立国である日本にとっては逆風の時代になってしまう。

アメリカが離脱したTPP協定も、トランプ大統領が終焉を迎えるまで、アメリカ抜きで進めなければならなくなった。

その様な非常に難しい国際情勢の中、日本は北朝鮮の核開発問題に直面している。北の脅威に対しては国際社会の協力を得なければならない。通商面の国内優先主義とこの問題は、二律背反の関係にある。今こそ、国民が団結しなければならない時である。北朝鮮の脅威に対する最大の武器は、しっかりと世論の形成に他ならない。

愛媛県室内装飾事業協同組合のご発展と、会員各企業の益々のご隆昌を祈り、新年のご挨拶と致します。



衆議院議員

塩崎 恭久

新年明けましておめでとうございます。愛媛県室内装飾事業協同組合の皆様におかれましては、2018年の新春をお健やかに迎えのことに、謹んでお慶び申し上げます。旧年中は、私の政治活動に対しまして、温かいご理解とご支援を頂き、衷心より厚く御礼申し上げます。

さて昨年の衆議院選挙では、長年にわたりご支援頂いております皆さまのお陰さまで、国政9回目の当選を果たさせて頂きました。多くの皆さまからご期待を頂戴し、大変、身の引き締まる思いです。人生100年時代に備え、少子高齢化、人口減少などの深刻な課題に日本が直面する中、時代の変化に対応するため、現役世代が安心しながら子育てや介護等に取り組めるよう政策資源を投入し、「全世代型の社会保障」を実現して参ります。引き続き、皆さま方からお聞きしたお声を国政に反映し、愛媛、松山、そして日本のために、地に足のついた具体的な政策作りを先導し、改革の手を緩めず前進して参る決意です。

このように人々のニーズが高度化し、多様な生き方が選ばれる現代において、室内装飾事業は、一人ひとりの暮らしと仕事を支える建築物の機能性と居住性をより一層高め、建築物の不燃化、断熱化等の性能向上や、様々なデザインの提案などを通じ、私たちの生活に益々密着したものとなっています。引き続き、中村政徳理事長を中心に結束を強めて頂き、時代の大きな変化の中にあっても、若手入植者への技能・技術の継承、インテリアデコレーターの育成、防災への取り組み等、業界の諸課題にも果敢に取り組んで頂き、業界が益々発展されることを心より祈念申し上げます。私も国政の場で、全力で応援させて頂きますことをお誓い申し上げます。

最後に、愛媛県室内装飾事業協同組合の更なる発展と、組合の皆様方のご健勝、ご活躍をご祈念申し上げ、念頭にあたりましてのご挨拶とさせていただきます。本年も皆さまのご指導、ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。

年男抱負を語る



インテリア都築
代表者

都築 徳男

新年明けましておめでとうございます。

皆様方には、穏やかな年を迎えられたことと思います。

念頭に当たり 年男 挨拶、抱負を述べさせていただきます。

思えば、2回目の年男の時、野良犬、野犬のごとくこの業界でスタートを切り、今では地域の飼い犬のように働かせていただいております。

南予地域（特に愛南）においては、少子高齢化、人口減少、若者流出、建築業界においてはいい話があり聞きえてきませんが、そんな中でも去年度は、あわただしく仕事をしたようにおもいます。体力の衰えも少し感じながら、気力も下降気味の中で、一緒に手伝ってくれている次男を見て頼もしくも思い、責任も感じているしだいです。

今年は嗅覚を研ぎ澄まし仕事を掘り起こして参りたい思います。親子二人三脚で頑張っていきたいと思います。

今年も宜しくお願い致します。



(株)インテリアワークス
代表取締役

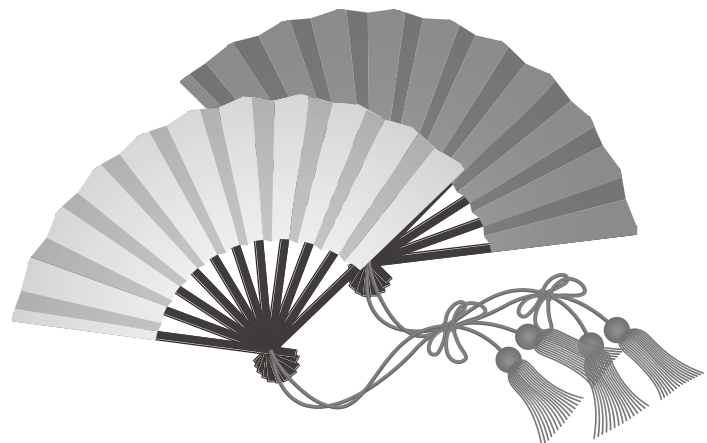
伊藤 誠

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましてはお健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

戌年生まれの子年男ということで、犬の鳴き声にかけまして、今年の抱負は「One for all, All for one ～一人はみんなのために、みんなは一つの目的のために～」ベタな言葉ではございますが、大変わかりやすく、良い言葉だと思っております。一方で、実現するためには個々が、がんばるだけではいけません。会社全体で同じ目的を共有し、助け合い高め合い、努力してこそ成し遂げられることだと思います。

我々内装業者を取り巻く環境は、職人の不足、工期の短期間化、少子化による新築物件の減少等問題が山積しておりますが、会社としても、私個人としても良い一年にするべく、努力し、躍進の年にしたいと考えております。



中予支部会 親睦ビアガーデン開催

平成29年度中予支部親睦ビアガーデンを、リジェール松山ビアガーデンにて平成29年9月8日（金）PM18:30より組合員とご家族・賛助会員の参加で開催致しました。

開会にあたり当組合中村理事長の挨拶、賛助会員会長の乾杯の音頭により開宴となりました。

組合活動事業の一環で組合員主体の参加型事業も今年度は、例年より多くの賛助会員、組合員の皆様のご協力により多くの輪を広げています。

今後とも中央支部会組合員唯一の親睦交流の場を大切に邁進致します。

賛助会員の皆様組合員の皆様、次回開催時も多数のご参加をよろしくお願い致します。

中予支部長 宮中眞喜男



南予支部 いも炊き会開催

今年も、9月22日に「南予支部会いも炊き会」が大洲のにし川に於いて行われました。

今年の参加者は、30名と賑やかな「いも炊き会」となりました。

本部の中村理事長の挨拶の後、乾杯し、皆、和気あいあいといった雰囲気になり、楽しく本場のいもを美味しくいただくことが出来ました。

恒例の行事であり、参加者の皆様と交流を深めあえる有意義な1日を過ごすことが出来ました。また、次回も、たくさんの方々の参加を期待しております。この場をお借りして皆様のご健康とご発展をお祈り致します。

南予支部長 菊池 公志



東予支部 親睦いも炊き会開催

この度東予支部親睦いも炊き会を9月15日に開催するにあたり、組合員、賛助会員で総勢26名のご参加を頂きました。本来ですと会場は中間地区西条で行っていましたが、たまには違った会場でやってもと、三好・小西両理事に相談した所四国中央ホテルグランでも良いと了解を頂き、決定いたしました。

中村理事長の挨拶の後ホテルグランならではの拘りいも炊きを堪能して和気あいあいの、あっという間の2時間。日頃の疲れも癒し同業者同志心をわかちあい忌憚のない会話も出来、仕事にも役にた

ついも炊き会が出来た事に感謝致します。

最後にホテルグランの不手際等により宴席に水を差し誠に申し訳ございませんでした。

また会員、賛助会員の遠方よりの参加を頂きかさねてお礼申し上げます。

東予支部長 熊野 次郎



防火壁装講習会・防災業務講習会開催



去る8月23日砥部町文化会館に於いて防火壁装講習会・防災業務講習会が受講者104名のもと開催されました。

防火壁装を須川講師と私、藤井、防災業務を菅講師、パソコン操作を中村部会長がそれぞれ担当しました。

受講者数が最も多い年なので、例年ですとウェルピア伊予で行うのですが会場費が高く以前から検討した結果、事務局の努力で安価で東・南予からのアクセスや駐車場も問題のない当会場での開催となりました。

講習内容は、今年度よりパワーポイントを使っての講義となりました。

これについては全国各単組で講習を行うのですが、講師によって内容にかなりバラつきがあり統率がとれていないことがわかり、今年の講師講習会にてパワーポイントで、日装連・防災協会監修のプレゼン資料を投影して講習を実施することになりました。レジュメにして手元にも残ります。

講習でふれなければならない個所を順番に構成しているので、より分かりやすく、明確に受講できると思います。また、講師も今までどこまで掘り下げていいのか試行錯誤していたところ

も解決できた気がします。これによって、誰が講師になってもプレゼン通りに進めれば講習を行うことができるのではないかと思います。

今回、会場設営並びに講習会開催に携わった各関係者のみなさま、受講生のみなさま、特に東・南予の遠方から来ていただいた方々大変お疲れさまでした。

貴重な1日を今後、皆様の日々の業務に行かせていただければ幸いです、防災部会の思いです。ありがとうございました。

防火壁装講習会講師

防災部会 藤井 義人

防火壁装・防災業務講習会 追加講習会開催

平成29年9月28日、防火壁装講習会・防災業務講習会の追加講習が受講者6名参加にて日建学院松山校で開催されました。講師は防災壁装を私が、防災業務を中村理事長が担当し、小さな教室の為に皆さん集中して受講されていました。今回の講習は8月23日の講習会に都合で参加できなかった方を対象に急遽行われたものです。今回の臨時講習会は特別なものですので毎年開催するものではありません。年1回の決められた講習会日程で受講されるようお願い致します。

防火壁装講習会講師 防災部会 須川 卓二

平成29年度前期技能検定合格者

職種名 内装仕上げ施行

作業名	氏名	事業所名
プラスチック系床仕上げ工事作業 2級	小田 悟史	(株) インテリアワークス藤
〃	立花 拓也	(有) 富岡商会
〃	新地 章弘	しんち内装
〃	松井 康浩	(有) インテリアにしおか

職種名 表装

作業名	氏名	事業所名
壁装作業 1級	永居 泰也	(有) REPLUS
〃	安井 康介	
〃 2級	高須賀大樹	(株) 濱崎組
〃	濱田 祥伍	インテリア濱田

合格にあたって



有限会社REPLUS
永居 泰也

(有) REPLUSの永居泰也です。内装業に従事し16年目になります。

現在の内装業界、工の価値が失われつつあると感じています。綺麗に貼ることよりも、安く早く貼ることが求められ『取得する意味がない資格』私自身そう思っていました。

たくさんのお会いのなかで『取得することがゴールではなく、技能士として何をすることが重要』という考え方が出来るようになり、初めて技能試験を受験し、無事合格することが出来ました。

これに驕ることなく技術の向上に努め、また、若手の育成にも力を入れ、お客様に選ばれる内装店となれるよう、その価値を創造していきたいと思っています。

最後になりましたが、トライアル・試験に携わられ、ご指導いただきました組合・関係者の皆様、ありがとうございました。

今後も技能士として丁寧な仕事を心掛け、きちんと工の価値を評価していただける未来を築いていけるよう活動していきたいと思えます。



インテリア濱田
濱田 祥伍

内装土工事業の仕事を初めて、初の実力を問われる試験でした。

的確な指導をして頂いた父、兄の恩に報いる為にも頑張らなければいけないというプレッシャーの中一生懸命練習しました。

合格を知った時は本当に嬉しく、一段落出来た事に一安心しました。

自分の恵まれた環境に感謝すると共に、日々精進して上を目指しレベルアップする努力をして職人としての腕を磨いていきたいと思えます。

日本室内装飾事業協同組合連合会創立50周年記念式典に参加して



平成29年10月4日（水）東京八芳園にて日装連の50周年記念式典等が行われ、愛媛組合から10名が出席させて頂きました。

八芳園の素晴らしい日本庭園を堪能した後、式典参加者と合流し記念式典に出席となりました。

当時、衆議院解散直後との事もあり式典実行に携わった方は来賓関係等で多大なご苦勞があったと西浦理事長の挨拶にもありました。

そんな中、石破茂先生の記念講演会では普段聞けない解散中ならではの本音を交えた講演がとても印象に残り、自分の政治や政治家に対する見方が変わった気がします。

式典では様々な功勞者が表彰され、その後の祝賀会では色々な地方の組合の方と交流できました。

日本室内装飾事業協同組合連合会の今後益々のご活躍を期待いたします。

副理事長 竹内 正

第85回日装連四国ブロック会開催



平成29年10月25日（木）高知県のオリエントホテル高知にて第85回日装連四国ブロック会議が行われました。

四国ブロック会の吉永会長の挨拶の後、日装連理事西浦理事長の挨拶、出席者自己紹介等の後、議事が勧められました。

金本事務局長の日装連報告・各単組報告などが行われ、インテリアデコレーター（内装士）の社内検定認定制度への挑戦の為の検定内容の変更点や3年後に国家資格となるよう目指している事など説明や協議が行われました。

また、平成30年前期にスタートとなる化粧フィルム工事作業についても協議・確認等が行われました。

副理事長 竹内 正

四国四県組合対抗ゴルフ大会開催



10月25日（木）四国ブロック会翌日、10月26日（金）土佐山田ゴルフ倶楽部に於いて、総勢29名で四国四県組合対抗ゴルフ大会が開催されました。

前夜祭では各県より意気込みを語り、当日は直前に来ました台風22号の影響で大きな木がたくさん折れており、台風のスゴさを感じさせられる荒れた景色ではありましたが、最高の日和の中で熱戦が繰り広げられました。

結果は、香川県が1位！！（おめでとうございます！）

次年度は、秋（11月頃）に愛媛県にて四国ブロック会、四国四県対抗ゴルフ大会を予定しております。

今回は、愛媛が首位を獲得できるよう有力者多数のご参加をお待ちしております。

前理事長 伊藤 功

平成29年度日装連 四国ブロックID研修会 インテリアデコレーター研修愛媛2017に参加して



今年度の四国ブロック内装士研修は当・愛媛組合が担当でした。愛媛の中心地を少し離れ、伝統工芸の街・内子町を訪れました。私もこの地元で生まれ育って一度も訪れた事の無い町並みで、内子座等いろいろと耳にする機会は豊富にありましたので、今回初めて訪れる事を楽しみに参加しました。小さな町並みですが、そこには情緒溢れる建物や工芸が多くありました。その中でも有名な和紙ギルティングを体験し、手漉き和紙工場・和蠟燭手作業制作の見学と研修内容の充実を目を見張りました。その中でも、感動したのは内子町歴史民俗資料館『商いと暮らし博物館』の母屋・大正10年頃の薬屋の暮らしには、時間を忘れて見入ってしまいました。当時の道具類や人達（実物大 そのまま再現した蠟人形）には、あまりの感動に思わず手に触れていました。一人一人が体験したギルティング和紙の作品も参加した皆さんの個性が溢れていて、とても素敵な作品でした。解説・ご指導頂いた斎藤先生もすごく優しい方で、私の出来は自分では再度挑戦したいな！と思っていたにもかかわらず「個性が出ていますよ」って言って下さいました。どんどん新しくなっていく町並みの多い時に、江戸時代後半から明治時代にかけての漆喰塗籠の建物。町並みの中にある銀行までが、

情緒ある建物である感動。今の時代を忘れての時間でした。内子町は小さな町並みですが、とても豊富なスポットが多い為、一日で研修するにはスケジュールが密になり、香川・高知・徳島から参加して下さった内装士の皆さんには集合時間が少し早目だったのと、歩いての散策研修だったので、大変だったかな！とも思いましたが、研修内容は充実していて、いい研修になったのではないかと思います。お土産に貰った和紙や蠟燭を見た時・使った時、今回の研修を思い出して参加してよかったな！って思って頂けたら嬉しいな！と思います。今回の研修、私二度目の参加でした。今回は愛媛研修という事もあって微力ながら私も準備のお手伝いをさせて頂きました。研修内容が内子町と決まって、下見にも行きましたが、やはり当日内子町専属ガイドさんの案内を聞きながらの散策は、とても興味深く、内子の町を知るいい研修になりました。この研修を終えて、時間が出来たら、もう一度訪れたいな！って思っています。準備委員の皆さんお疲れ様でした。参加出来た事に感謝しています。有難うございました。

インテリアプラン(株)トライアンフ 山崎 浩二

インテリアデコレーター資格検定試験開催

平成29年11月10日 13:30より 組合員事務局において検定員3名、受験者1名にて開催されました。

インテリアデコレーター資格検定試験の検定員として参加させて頂いて！



今年度、ID検定試験の検定員という貴重な経験の機会を頂きました。

私は一昨年、この試験を受け沢山の事を学ばせてもらい指導員の方々のお陰で資格取得しました。試験内容ですが、今年度からコンセプト・プランボードの課題項目は決められていて今までとは少し違った内容でした。当組合からの受験生は1名でしたが、普段の仕事での経験豊富さが活かされて、個性豊かで見ると人の目を引くようなプランボードが出来上がった様に思います。私の時は自由課題だったので、以前の方々のを参考にさせて

頂き、指導者の方に一から教えて頂いての実技勉強会でした。自由課題は受験者の豊かなアイデアを無限に表現できますが、条件課題の場合は、その範囲の中で個性を精一杯に表現しなくてはいけないので厳しいかなと当初は感じましたが、参加していくうちに、条件課題の中でも十分に豊かなアイデアと個性を表現出来るという事を理解しました。私は一昨年、資格取得したばかりで、力不足ではありましたが、東先生・中村理事長・竹内委員長に指導を頂きながら、無事終える事が出来ました。

受験者の方、限られた時間で実技試験を完成させる大変さがあったかと思いますが、お疲れ様でした。合格して、今回の経験を今後活かして頂いて、更なるご活躍をお祈りしています。有難うございました。

山崎いずみ

日装連近畿ブロック 青年部・次世代フォーラムに参加して

去る、11月1日大阪市のパナソニックリゾート大阪に於いて行われました、日装連 近畿ブロック青年部・次世代委員会 主催の第2回 日装連 近畿ブロック 青年部・次世代フォーラム『内装業界の価値観を変える』～下請業の意識改革～に参加してまいりました。近畿ブロック主管で一昨年行われた「内装業界は衰退産業なのか?～業界を次世代に繋ぐ～」に続き二回目の参加でした。今回も、多くの全国の青年部や次世代を担う組合員が一堂に会し、交流を深める会となりました。私も同じテーブルの方々と現状のお話や意見の交換をさせていただきました。

第一部のパネルディスカッションでは、パネラーの方々の様々な経歴と環境や仕事に対する想いを聞かせていただき良い刺激をいただきました。また、今回は、女性の方の参加も多く見受けられ、お話を聞くと床や壁装の職人さんもおられ、また違った将来性を感じました。あるパネラーの方のお話の中で『ニーズはギャップから生まれる。そのギャップをとことん追求する』という部分に非常に感銘を受け、また『そのギャップはお客様と我々の間だけではなく、会社と社員の間ギャップも同じことだ』と教えていただきました。また、建設職人甲子園を主幹されている方もいらっしゃる、建設業界を若者からみても魅力ある業界にしていこうとの想いも伝わりました。大きな括りにはなりますが、同じ内装業界にも多種多様な取り組みをされている方々がいて、それぞれ苦勞をされながら続けていらっしやると知り大きな励みとなりました。

第二部のテーブルディスカッションでは、同席させていただいた各地の内装工事店の方々とテーマに沿って議論いたしました。経験豊富な前向きな方ばかりでしたので、もっと色んなお話を聞き、皆さんが内装業界の将来をどのように思われているのか知りたかったのですが、時間が全く足りずに残念に思いました。愛媛や四国でもこのような取り組みができれば少しでも業界の活性化が図れ、より魅力のある業界になっていくのではないのでしょうか。今回も参加させていただきありがとうございました。

青年部会 会員 塩出 景輔

ボランティア活動（飛散防止フィルム施工）



小売・工事部会として毎年（6年目）組合活動PR及び社会貢献を目的とし、飛散防止フィルムを貼るボランティア活動を行っております。今年度は平成29年11月4日（土曜日）松山市府中のあい幼稚園の教室4室、お遊戯室などに飛散防止フィルム施工を行いました。

飛散防止フィルムは地震、台風、突発的な強風などにより窓ガラスが飛散して起こる二次災害を防止します。

幼稚園の先生方にも大変喜んで頂きました。

又幼稚園だよりもお礼のお知らせとして載せて頂きました。

また、ボランティア活動に参加頂いた職人さん、補助スタッフの皆様ありがとうございました。

今後も、このような活動を続けていきたいと思っております。

小売・工事部会 宮内 満幸

お礼

11月4日に愛媛県室内装飾事業共同組合様より、各保育室の窓ガラスに飛散防止フィルムをその貼り付け作業を無償で提供して頂きました。園児がより安全な環境で園生活を送ることが出来るようになりましたことを、この場を借りてお例申し上げますと共に、保護者の皆様へご報告させていただきます。

アビリティ訓練部外講師・内装仕上げクロス張



平成29年9月21日から26日（内4日間）で雇用・能力開発機構愛媛センターに於いてクロス張りのアビリティ訓練が行われました。

下地処理2日間、クロス張り2日間、計4日間です。今回は余裕をもって完成できたと思います。仕上がりに 대해서는それぞれ色んな思いがあると思いますが、そのなかから実習についての感想を頂いてますのでご紹介いたします。 **武智 竜二**

クロス張りの体験をして

実技研修で、外部から講師の先生をお招きしての作業工程は内装のクロス張りでした。最初は内装ってクロスをベタッと綺麗に張るといっても単純な作業だろうなと思っていたのですが、その考えも先生から教わったことで180度考えが変わりました。

まず、石膏ボードですが、慣れたら大したものではないかもしれないんですが、初めて扱ってみてネジを回し入れるのに相当苦労しました。ねじ頭がほんの少し入れるだけというのは本当に難しかったです。

次に、パテの工程でのパテベラの扱いとパテを塗る作業です。パテベラに関しては、こねるところやパテを取るのには出来たのですが、塗るとなった時のパテベラの手入れ具合、伸ばし具合がいくらやってもうまく出来ませんでした。先生は基本中の基本とおっしゃっていたので、自分は基本の部分でうまくいってないんだと悔しくも感じました。

最後のクロスを張る作業もかなりの曲者でした。クロス張りは張りたいところからズレたり、破れたりとなかなか納得いかなかったのを今でも覚えています。

内装の作業は簡単に見えますが見た目よりも難しく、それがとても面白いと感じました。実際DIYするときなどに活かす事も出来、今後も活用していきたいです。貴重な体験をさせていただきありがとうございました。 **河野 和洋**

クロス張りの体験をして

家を1棟建てる実習の内、内装作業の4日間で外部講師の先生よりパテ処理とクロス張りの指導をしていただきました。

パテ処理はいざやってみると面が平らになるようにパテを塗るのは難しく、武智先生が手本でして頂いたようにはうまく塗ることができず、簡単ではありませんでした。また、パテを塗る際に石膏ボードの貼り方が悪く、平らにパテを塗ることができない箇所があり、前の工程である石膏ボードの貼り方がパテ処理の出来に直結することを実感しました。

クロス張りではクロスへの糊のつけ方から貼る作業までを教えてくださいました。こちらでも実際にやってみると非常に難しい作業で、クロスを真っ直ぐ皺なく継ぎ目が目立たないように処理するのは大変だと実感しました。特に天井への張り作業は難しい体勢で行うため上手く張ることができず何度も張り直しをすることとなりました。

内装の仕上がりは皺ができてたり継ぎ目が目立つ箇所ができてたり手本のようにはいきませんでした。部分的には上手く処理できたところもあり、自分の住んでいるところの内装もこのように苦労して作られていると考えると感慨深いものがありました。

この度の授業で武智先生からはわかりやすい指導とプロの仕事の仕上がりを見せてもらい、非常に貴重な経験をさせていただきました。どうもありがとうございました。 **神田 兼史**

愛媛県職業能力開発促進大会における表彰

平成29年11月28日 愛媛県生涯学習センターにおいて、表彰を受けられました。

愛媛県職業能力開発 協会長表彰



副理事長
宮内 満 幸氏

愛媛県技能士会長賞



インテリア濱田
濱田 祥 伍氏

事務局からのお知らせ

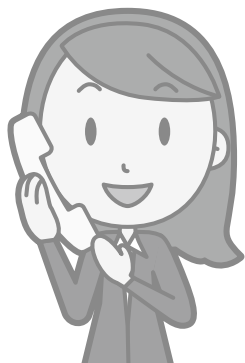
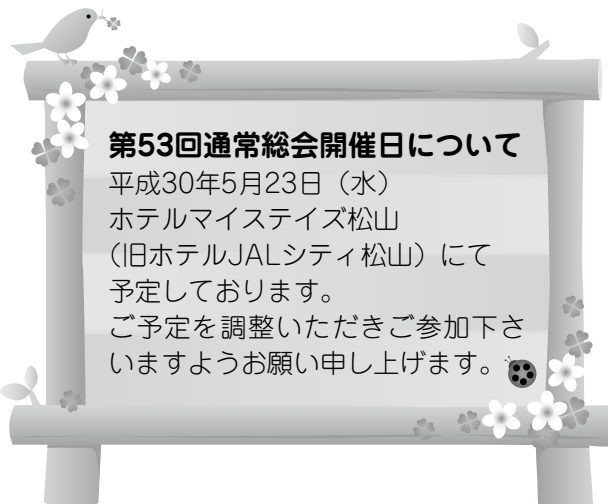
新規加入

▼会社名(商号)株式会社 エヌアイテックス
代表者 野上 孝年氏
住 所 今治市桜井2丁目11番20号

年末年始の組合事務局業務について

年末年始の組合業務については、下記の通りとさせていただきます。

仕事納め：12月28日(木) 9:00~12:00
仕事始め：1月5日(金) 9:00~12:00
13:00~17:00
(平常通り)



事務局・新人スタッフごあいさつ

6月より、事務局でお世話になっている上岡です。
短時間勤務のため、講習会時やラベルの申請等で事務局に来ていただく以外なかなかお会いする機会がありませんが、皆さんをサポートできるよう努力していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

謹賀新年

平成三十年 元旦

<p>(株)シンコー 松山営業所</p> <p>〒七九九一六五五 松山市内宮町二〇一一 電話(〇八九)九七九一二五九一 FAX(〇八九)九七九一二六一三 http://www.sincor.co.jp</p>	<p>アスワン(株) 四国営業所</p> <p>〒七六〇一〇〇八〇 高松市木太町三五九三一一一〇三 電話(〇八七)八六一一三二〇二 FAX(〇八七)八六一一三二〇二 http://www.aswan.co.jp</p>	<p>リック(株) 松山営業所</p> <p>〒七九一八〇一一 松山市姫原三丁目七三三七 電話(〇八九)九二四一四〇五〇 FAX(〇八九)九二二一〇〇四四 http://www.lrc-net.jp</p>	<p>(株)ニチベイ 松山営業所</p> <p>〒七九〇一〇〇四二 松山市保免中二一五一九 電話(〇八九)九七四一二五五一 FAX(〇八九)九七四一二五三一 http://www.nichi-bei.co.jp</p>
<p>ルノン(株) 四国出張所</p> <p>〒七九一八〇三六 松山市高岡町三三〇一五 電話(〇九〇)九六一七五三三二 FAX(〇八九)九七四一三〇九 http://www.runon.co.jp/</p>	<p>(株)スミノエ 広島営業部</p> <p>〒七三四一〇〇三七 広島市南区霞二一九一六 電話(〇八二)二五五七七八一 FAX(〇八二)二五五七七八八 http://suminoe.jp</p>	<p>リリカラ(株) 四国営業所</p> <p>〒七六一八〇七 高松市伏石町二一七三一一 電話(〇八七)八五一八五五 FAX(〇八七)八六五二四四五 http://www.lilycolor.co.jp/</p>	<p>(株)サンゲツ 四国営業所</p> <p>〒七六一八〇七五 高松市多肥下町一五〇七番地一四 電話(〇八七)八六七五一〇〇 FAX(〇八七)八六七五一四〇 http://www.sangetsu.co.jp</p>
<p>立川ブライント工業(株) 松山営業所</p> <p>〒七九一八〇一三 松山市山越四丁目一四一 電話(〇八九)九二二一六六四 FAX(〇八九)九二二一六八三 http://www.blind.co.jp</p>	<p>東リ(株) 松山営業所</p> <p>〒七九一八〇一一 松山市姫原三丁目七三三七 電話(〇八九)九二五一六三六六 FAX(〇八九)九二五一四八四四 http://www.tolli.co.jp</p>	<p>(株)森熊 高松営業所</p> <p>〒七九一八〇一五 松山市中央二丁目四二一一 電話(〇八九)九二二二二一一 FAX(〇八九)九二五一九五一 http://www.tokiwane.net/</p>	<p>ヤヨイ化学販売(株) 大阪営業所</p> <p>〒五三七一〇〇一 大阪市東成区深江北二一八一〇 電話(〇六)六九七三二四三四 FAX(〇六)六九七三二四三六 http://www.yayoi-kagaku.co.jp</p>
<p>ロンシール工業(株) 広島営業所</p> <p>〒七三二一〇八二七 広島市南区稲荷町二一六 電話(〇八二)五〇六一二五〇〇 FAX(〇八二)五〇六一二五一四 http://www.lonseal.co.jp/</p>	<p>トソー(株) 高松営業所</p> <p>〒七六〇一〇〇七九 高松市松縄町五〇一三 電話(〇八七)八六八一〇四三四 FAX(〇八七)八六八一〇四九一 http://www.toso.co.jp</p>	<p>トキワ産業(株) 高松営業所</p> <p>〒七六〇一〇〇八〇 高松市木太町六区二八〇二番地 電話(〇八七)八三七一六六六 FAX(〇八七)八三七一六六九 http://www.tokiwane.net/</p>	<p>田島ルーフィング(株) 高松出張所</p> <p>〒七六〇一〇〇七三 高松市栗林町二丁目八一 電話(〇八七)八六二一八六九八 FAX(〇八七)八六二一八六七六 http://www.tajima.co.jp</p>
<p>(株)池田ハルク 松山営業所</p> <p>〒七九一八〇一三 松山市山越五丁目一四一 電話(〇八九)九二五一一〇二二 FAX(〇八九)九二五一一〇三三 http://www.kedahalc.com</p>			